

安全データシート

作成日 2022年10月04日
改訂日

1. 化学品及び会社情報

製品名 CG030M・CG030M - X
会社名 太平化学製品株式会社
住所 埼玉県川口市領家4丁目5番19号
電話番号 048-222-1122
推奨用途 カード用ポリエステル系シート
印刷用ポリエステル系シート
国内製造事業者等の情報 担当部門:草加・品質保証課
緊急連絡先番号:048-935-3141

2. 危険有害性の要約

GHS分類

分類基準に該当しない

GHS分類に該当しない他の危険有害性:

消防法の指定可燃物である。
燃焼すると黒煙と二酸化炭素、一酸化炭素等のガスが発生する可能性がある。
粉塵を発生させると粉塵爆発の危険性がある。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 混合物

濃度又は濃度範囲:

化学名又は一般名	含有量 (wt%)	化審法官報 公示整理番号	CAS RN
共重合ポリエステル樹脂	30%以上	非公開	非公開
ポリカーボネート樹脂	55%以上	非公開	非公開
その他材料	15%以下	非公開	非公開

法規制対象成分:

成分	安 衛 法	PRTR 法
共重合ポリエステル樹脂	表示・対象物に該当しない	(現行)指定化学物質に該当しない (新規)指定化学物質に該当しない
ポリカーボネート樹脂	表示・対象物に該当しない	(現行)指定化学物質に該当しない (新規)指定化学物質に該当しない
その他材料	表示・対象物に該当しない	(現行)指定化学物質に該当しない (新規)指定化学物質に該当しない

4. 応急措置

吸入した場合: 溶融物のガスを吸って、気分が悪くなった場合は直ちに空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。症状が改善しなければ医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合: 通常の状態では問題ないが、高温の溶融物が不着した場合は、衣服の上から水をかけ、十分に冷却した後、医師の診断を受ける。衣服や溶融物が融着している場合は、無理に剥がさない。

眼に入った場合:	眼球を傷つける可能性があるため清浄な水で十分に洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、その後も洗浄を続ける。異常を感じるようであれば眼科医の診断を受ける。
飲み込んだ場合:	水でよく口の中を洗浄する。無理に吐かせず、医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

適切な消火剤:	水噴霧、粉末消火剤、泡消火剤、炭酸ガス
使ってはならない消火剤:	特になし
火災時の特有の危険有害性:	二酸化炭素、一酸化炭素等を含むガスが発生するため注意を要する。
特有の消火方法:	一般火災と同じ消化方法を用いる。火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消化する。
消火を行う者の特別な保護具及び予防措置:	消火作業をする際は、防火保護服、呼吸保護具、保護メガネを着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項/保護具及び緊急時措置:	特になし
環境に対する注意事項:	機械加工等で発生した粉塵が飛散した場合は、速やかに掃き集めて回収する。飛散したものが下水・河川・湖沼等に排出されないよう注意する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材:	特になし

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

火気を近づけない。

加熱成型加工時に発生するガスにより呼吸器や皮膚を刺激することがあり、大量に吸入した場合、吐き気・頭痛等を起こすことがあるので換気の良い場所で取扱い、吸入しないように注意する。必要に応じて局所排気装置を使用する。

機械加工や粉砕等で発生する粉塵は、静電気や電気スパーク等で粉塵爆発を起こすことがあるので、堆積しないように掃除を心がける。割れて破片が飛散することがあるため、過度の衝撃を与えない。

シートを摩擦すると静電気が発生することがあるため、静電気災害に注意する。

保管

熱、発火源から離し、床への直置きせず、直射日光や高温多湿をさけ、水に濡らさない。

3,000 kg以上の場合、消防法の指定可燃物に該当するので、保管等に当たっては各市町村条例に従う。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策:	粉砕等の粉塵を発生する作業や、高温に加熱しガスが発生する作業では、快適な作業環境を得るため局所排気装置等を設けるのが望ましい。
管理濃度:	設定されていない
許容濃度:	設定されていない
保護具	
呼吸用保護具:	機械加工等粉塵の発生する作業の場合は、防塵マスクを着用する。
手の保護具:	通常のシートを扱う場合は特に必要ないが、成型機で加熱シートを取り扱う時は、断熱性の良い手袋を着用する。
眼/顔面の保護具:	機械加工等粉塵の発生する作業の場合は、保護眼鏡を着用する。

皮膚及び身体の保護具： 通常の作業服でよいが、成型及び溶融樹脂を取り扱う時は、長袖の作業服を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態：	固体(シート)
色：	データなし
臭い：	データなし
融点/凝固点：	データなし
沸点：	データなし
初留点：	データなし
沸騰範囲：	データなし
可燃性：	データなし
爆発下限界：	データなし
爆発上限界：	データなし
引火点：	データなし
自然発火点：	データなし
分解温度：	データなし
pH：	データなし
動粘性率：	データなし
溶解度：	水に不溶
n-オクタノール/水分配係数：	データなし
蒸気圧：	データなし
密度及び/又は相対密度：	1.17 ~ 1.27 (比重)
相対ガス密度：	データなし
粒子特性：	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性：	通常の取り扱いにおいて反応性はない。
化学的安定性：	保管の項目記載の保管条件で安定
危険有害反応可能性：	特になし
避けるべき条件：	特になし
混触危険物質：	特になし
危険有害な分解生成物：	二酸化炭素、一酸化炭素

11. 有害性情報

急性毒性：	知見なし
皮膚腐食性/刺激性：	知見なし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：	知見なし
呼吸器感作性又は皮膚感作性：	知見なし
生殖細胞変異原性：	知見なし
発がん性：	知見なし

生殖毒性:

知見なし

特定標的臓器毒性(単回ばく露):

知見なし

特定標的臓器毒性(反復ばく露):

知見なし

誤えん有害性:

知見なし

12. 環境影響情報

生態毒性

魚類:

知見なし

甲殻類:

知見なし

藻類:

知見なし

残留性・分解性:

知見なし

生体蓄積性:

知見なし

土壤中の移動性:

知見なし

オゾン層への有害性:

知見なし

13. 廃棄上の注意

法令及び地域の条例に従って、焼却又は埋立によって処理する。

廃棄物の処理及び清掃に関する法律に従って、処理する。

産業廃棄物処理を委託する場合は、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。

焼却は、大気汚染防止法に適合した焼却施設及び排気ガス処理装置付き焼却設備を用いて焼却する。

いかなる海洋や水域に投棄、放出してはいけない。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連分類: 分類基準に該当しない

国連番号: 分類基準に該当しない

品名(国連輸送品名): 分類基準に該当しない

容器等級: 分類基準に該当しない

海洋汚染物質: 分類基準に該当しない

国内規制: 特になし

輸送の特定の安全対策及び条件: 通常状態では、安全上とくに問題はないが、雨、直射日光、高温、高湿をさける。
運搬に際しては梱包体に破れのないことを確かめ、落下、損傷がないように積み込み荷崩れ及び水濡れの防止を確実に行うとともに、乱暴な取扱いをしない。

15. 適用法令

消防法 指定可燃物(合成樹脂類) 3,000 kg以上

16. その他情報

引用文献

特になし

その他

本製品は固体状(成形品)であるため、安全データシート作成の対象ではありませんが、製品を安全に取り扱うために必要な情報を本データシートで提供するものです。

改訂履歴:

0.0 2022年10月04日

-
- (1) 危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取り扱いには充分注意して下さい。
 - (2) このデータシートは、当社の製品を適正にご使用いただくために必要で、注意しなければならない事項を簡潔にまとめたもので、通常の取り扱いを対象にしたものです。
 - (3) 本製品は、この安全データシートをご参照の上、使用者の責任において適正に取り扱って下さい。
 - (4) ここに記載された内容は、現時点で入手できた情報やメーカー所有の知見によるものですが、これらのデータや評価は、いかなる保証もするものではありません。また、法令の改正及び新しい知見に基づいて改訂されることがあります。
-